

学生支援に関する方針

学校法人武庫川学院が設置する大学院、大学、短大（以下、「本学」という。）では、学生支援に関する方針を次のとおり定める。

基本方針

すべての学生が充実した修学・学生生活を送ると同時に自身の成長を実感し、本学が掲げる理念・目的を実現して卒業・修了できるよう、きめ細かな支援体制や環境を整備する。

修学支援

1. 修学に関する相談体制、教学システムを整備し、教学組織と各部局が連携することで、学生が必要とする修学支援を教員と職員が組織的に実施する。
2. 奨学金制度や多様な学生に対する支援を充実させることで、すべての学生が安心して学業を継続できる制度の充実に努める。
3. 成績不振の学生や、卒業延期者、休学者及び退学者に関する情報を継続的に把握・分析し、学生の特性に応じた具体的な対応を講じる。

生活支援

1. 学生の豊かな人格形成に資する正課外の活動における成長と自立を促すため、クラブ活動、ボランティア活動、課外活動等自主的な活動を積極的に行えるよう支援する。
2. 学生の健全な心身を維持促進するため、関係部局の機能・連携を強化するとともに、ハラスメントの防止を徹底する。

進路支援

1. 学生一人ひとりの適性、能力、希望に沿ったキャリア形成を支援するため、正課内外にキャリア教育プログラムを提供し、体系的・継続的なキャリア教育を実施する。
2. キャリアセンターを中心として、各学部・研究科等との協力体制の強化を図り、キャリアガイダンスや就職相談等を通じて学生一人ひとりのキャリアプランと希望進路を尊重した進路支援を実施する。
3. 教育職員や公務員など各種目免許・資格取得に関する充実した支援を実施する。